

しゃかいしほんそうごうせいびけいかく(だいにかいへんこう)  
社会資本総合整備計画(第2回変更)

やまぐちけん しゅうなんし  
山口県 周南市

平成25年2月

社会資本総合整備計画

平成 25 年 2 月 26 日

計画の名称	徳山駅を中心とした人にやさしい都市空間の形成		
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度 (5年間)	交付対象	山口県周南市
計画の目標	レクリエーションおよび交通拠点である「徳山港周辺」～交通結節点および商業の拠点である「徳山駅周辺」～行政拠点である「市役所周辺」～文化拠点である「徳山公園周辺」までの区間を周南市の都心軸として設定し、各拠点の強化と拠点間の連携効果の発揮により、中心市街地の活性化、広域的な拠点機能の向上、都市としての魅力の回復と向上を図る。		
計画の成果目標（定量的指標）	駅南北の平日7時から19時までの歩行者交流人口を1,162人(H22)から1,200人(H27)に増加させる。 北口駅前広場（駅前東側）の平日10時から19時の歩行者交通量を4,131人(H22)から4,500人(H27)に増加させる。 徳山駅への自家用車の乗入を分散させ、駅南口利用者の自家用車割合を5.5%（H22）から6.3%（H27）に増加させる。 徳山停車場線と徳山港線の休日の10時から19時までの歩行者及び自転車の通行量を1,059人(H23) から1,143人(H27) に増加させる。		

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)	
南北自由通路を利用するの駅南北間の歩行者交流人口 現地で平日7時から19時までの南北自由通路の歩行者通行量を計測する。	1,162人	1,180人	1,200人	
北口駅前広場（駅前東側）の歩行者通行量 現地で平日10時から19時までの北口駅前広場（駅前東側）の歩行者通行量を計測する。	4,131人	4,100人	4,500人	
山口県統計年鑑の徳山駅乗降客数に対する現地調査による駅南口利用者の自家用車台数の割合を算出する。 (徳山駅乗降客数に対する駅南口利用者の自家用車利用割合) = (駅南口利用者の自家用車台数) / (徳山駅乗降客数) (%)	5.5% (H23)	6.0%	6.3%	
都心軸の歩行者と自転車の交流人口 徳山停車場線と徳山港線の休日10時から19時までの歩行者及び自転車の交通量を計測する。	1,059人	1,103人	1,143人	

交付対象事業																
A 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所等)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					備考
											H23	H24	H25	H26	H27	
A-1	都市再生	一般	周南市	直接	周南市			徳山駅周辺地区都市再生整備計画事業	南北自由通路L=130m 等	周南市						別添
A-2	街路	一般	周南市	直接	周南市	S街路	改築	(都) 徳山停車場線(徳山駅北口駅前広場)	広場面積 A=5,973㎡	周南市						※1
A-3	街路	一般	周南市	直接	周南市	S街路	改築	(都) 海岸通線(徳山駅南口駅前広場)	広場面積 A=3,468㎡	周南市						※2
合計																

備考

※1 「徳山駅交通結節点の利便性・安全性の向上」平成22年度～平成26年度

※2 「徳山駅交通結節点の利便性・安全性の向上」平成23年度～平成25年度

※1～2は、当該整備計画の全体事業費には含んでいない。

B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					備考	
									H23	H24	H25	H26	H27		
B-1	鉄道	一般	周南市	直接	周南市	徳山駅橋上駅舎事業	駅舎橋上化	周南市							
B-2	鉄道	一般	周南市	間接	西日本旅客鉄道株式会社	徳山駅移動円滑化施設等整備事業	駅構内移動円滑化施設整備(エスカレーター2基)	周南市							
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
B-1	都市再生整備計画事業(A-1)と一体的に実施することにより、徳山駅周辺地区の交通結節点機能および利便性が大幅に向上し、市の玄関口である徳山駅の広域的な拠点性が強化され、中心市街地の活性化、都市としての魅力の向上と回復が期待できる。	
B-2	都市再生整備計画事業(A-1)と一体的に実施することにより、都市施設と鉄道の乗継環境が向上し、だれもが安全で快適に利用できる移動空間を確保でき、市の玄関口である徳山駅の広域的な拠点性が強化され、都市としての魅力の向上と回復が期待できる。	

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					備考
										H23	H24	H25	H26	H27	
C-1	施設整備	一般	周南市	直接	周南市	その他	徳山駅北口駅前広場	広場面積 A=1,827㎡	周南市						結環 ※1
C-2	施設整備	一般	周南市	直接	周南市	その他	徳山駅南口駅前広場	広場面積 A=332㎡	周南市						結環 ※2
C-3	施設整備	一般	周南市	直接	周南市	駐車場・駐輪場整備	徳山駅西側駐車場・駐輪場整備事業	駐車場および駐輪場整備	周南市						※3
C-6	施設整備	一般	周南市	直接	周南市	施設整備	パークタウン等実現化事業	歩行者空間整備、動物モニター設置 南北核間連携(案内誘導サイン等設置)	周南市						
C-7	調査・実験	一般	周南市	直接	周南市	計画調査・社会実験	パークタウン等社会実験	歩行者空間整備、動物モニター設置 南北核間連携(案内誘導サイン等設置) 「しゅうなん」運行実験、都心軸形成、足跡の可視化、夜間照明、まちづくりイベント、啓発事業等	周南市						
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
C-1	(都) 徳山停車場線(徳山駅北口駅前広場)(A-2)と一体的に広場を整備することで、交通結節点機能が強化され、利用者の安全性・利便性が向上する。	結環
C-2	(都) 海岸通線(徳山駅南口駅前広場)(A-3)と一体的に広場を整備することで、交通結節点機能が強化され、利用者の安全性・利便性が向上する。	結環
C-3	既存の北口駅前広場内の駐車場の代替施設を、(都) 徳山停車場線(徳山駅北口駅前広場)(A-2)と一体的に広場外に整備することで、北口駅前広場には歩行者が安心安全に通行できる十分な空間を確保することが出来る。また、駐車場、駐輪場の安全性、利便性を向上させることで、公共交通機関の利用促進につながり、交通結節点として機能が向上する。	
C-6	中心市街地のまちづくりコンセプトである「しゅうなんパークタウン構想」を、徳山駅周辺地区都市再生整備計画事業(A-1)と一体となり実現を目指すことで、自然と歩きたくなるまち、居心地の良いまちを形成し、中心市街地の賑わいを創出する。	
C-7	徳山駅周辺地区都市再生整備計画事業(A-1)と一体となり、調査、社会実験等を行うことで、中心市街地のまちづくりとして目指している「しゅうなんパークタウン構想」を中心とした賑わいの創出を効果的に推進する。	

備考

※1 「徳山駅交通結節点の利便性・安全性の向上」平成23年度～平成26年度

※2 「徳山駅交通結節点の利便性・安全性の向上」平成23年度～平成25年度

※3 「徳山駅交通結節点の利便性・安全性の向上」平成23年度～平成26年度

※1～3は、当該整備計画の全体事業費には含んでいない。

その他関連する事業												
計画等の名称		防災に対応した都市公園の整備による安全安心な都市空間の形成(防災・安全)										
事業種別		交付対象		要素となる事業名 (事業箇所)		市町村名						備考
A'-4	公園		周南市		都市公園事業(徳山公園)	周南市						防災・安全移行先
C'-4	施設整備		周南市		徳山動物園動物舎等整備事業	周南市						防災・安全移行先
C'-5	施設整備		周南市		徳山動物園駐車場整備事業	周南市						防災・安全移行先

計画の名称	徳山駅を中心とした人にやさしい都市空間の形成		
計画の期間	平成23年度 ~ 平成27年度	交付対象	山口県周南市

